

特例社団法人 日本小児保健協会

平成 23 年度第 2 回総会議事録

日時：平成 23 年 9 月 2 日（木）13：00～14：00

会場：名古屋国際会議場（名古屋）

《総会の成立》

平成 23 年 9 月 2 日（木）、名古屋国際会議場（名古屋）において、社員総数 221 名（理事 27 名、代議員 194 名）出席者数 52 名に、委任状 105 通を加え社員の過半数に達したことを報告した。議長に大西文子会頭を選任し、議事録署名人に小枝達也（鳥取県）、太田百合子（東京都）両氏を選任し開催した。

出席者：衛藤 隆（会長）・大西 文子（副会長）

平岩 幹男・岡田 知雄・小板橋 靖・加藤 達夫・高橋 孝雄・（常任理事）
柳澤 正義・鈴木 順造（監事）・有賀 正・五十嵐 隆・加藤 忠明・山崎
嘉久・竹内 義博・小田 慈・伊藤 進・松石 豊次郎（理事）
佐藤 雄一・小泉 武宣・並木 由美江・南谷 幹之・鮎沢 衛・安藤 朗子・
伊東 三吾・五十嵐 徹・及川 郁子・太田 百合子・加藤 則子・倉橋 俊
至・近藤 洋子・竹原 健二・淵上 達夫・郡 建男・榊原 雅弘・関 秀俊・
澁谷 いづみ・白石 淑江・加藤 孝・圀府寺 美・柳川 敏彦・児玉 荘一・
小枝 達也・花木 啓一・瀬島 斉・竹中 和子・磯部 健一・祖父江 育子・
梶原 康巨・福重 淳一郎・田崎 考・銚之原 昌・玉那覇 榮一（代議員）

出席 52 名

報告事項

1. 平成 23 年度人事・事業実施報告（平成 23 年 4 月 1 日～8 月 9 日現在）

*平成 23 年度人事・事業実施報告に関して庶務担当平岩常任理事より報告された。

(1) 会員数

| | 平成 22 年 4 月 1 日 | 平成 23 年 4 月 1 日 | 平成 23 年 8 月 9 日 |
|------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会 員 | 4,773 名 (正会員名 4,465 団体 308) | 4,664 名 (正会員名 4,380 団体 284) | 4,791 名 (正会員名 4,508 団体 283) |
| 賛助会員 | 15 社 | 12 社 | 12 社 |

*滞納者 121 名を定款に基づき退会とした。（平成 23 年 5 月 31 日）

(2) 人事について

1) 地方協会長交代

| (地方協会) | (旧) | | (新) |
|--------|--------------------|---|---------------------|
| 東京都 | 庄司 順一(ショウジ ジュンイチ) | → | 横井 茂夫(ヨコイ シゲオ) (代行) |
| 山梨県 | 田中 均(タカ ヒトシ) | → | 山縣 然太郎(ヤマガタ センタロウ) |
| 宮崎県 | 布井 博幸(ヌイ ヒロユキ) | → | 高木 純一(タカキ ジュンイチ) |
| 福井県 | 眞弓 光文(マユミ ミツフミ) | → | 重松 陽介(シゲマツ ヨウスケ) |
| 広島県 | 岡崎 富男(オカサキ トミオ) | → | 新田 康郎(ニツタ ヤスロウ) |
| 京都府 | 中畑 龍俊(ナカハタ リュウシュン) | → | 細井 創(ホソイ ハジメ) (代行) |
| 新潟県 | 内山 聖(ウチヤマ マコト) | → | 齋藤 昭彦(サイトウ アキヒコ) |

(敬称略)

(3) 委員会委員

(交代) 予防接種・感染症委員会 : 宇加江 進(ウカエ スム) → 津川 毅(ツカガリ タケシ)
(新任) 平成 22 年度乳幼児身体発育調査小委員会: 衛藤 隆、高石 昌弘
(敬称略)

(4) 役員会等の開催

理事会 1 回、常任理事会 2 回、編集委員会 3 回、小児救急の社会的サポートに関する委員会 2 回、小児救急の社会的サポートに関する小委員会 1 回、平成 22 年度幼児健康度調査委員会 1 回を開催し、当協会の事業遂行上必要な案件を協議、決定し運営した。

(5) 日本小児科連絡協議会

- 1) 日本小児科連絡協議会 2 回 (日本小児科学会・日本小児科医会との合同で開催)
- 2) 合同委員会
 - ・「子どもをタバコの害から守る」合同委員会 2 回
 - ・自動車乗車中の子どもの安全推進合同委員会 1 回
 - ・発達障害への対応委員会 1 回

(6) 外部団体委員派遣

- ・予防接種推進専門協議会 (全体委員会) 1 回
- ・予防接種推進専門協議会 (代表者会議) 1 回

(7) 平成 23 年度第 1 回総会

平成 23 年 6 月 19 日 (日)、ベルサール九段 (東京) において、社員総数 221 名 (理事 27 名、代議員 194 名) 出席者数 35 名、委任状 148 通であり、総会は成立した。議長に関口 進一郎氏を選任し、議事録署名人に加藤 則子 (埼玉県)、並木 由美

江（埼玉県）両氏を選任し開会した。

下記の議案が承認された。

《報告事項》

1. 平成 22 年度人事・事業実施報告
2. 日本小児保健協会学術集会開催計画
3. その他

《審議事項》

1. 平成 22 年度収支決算（案）ならびに監査報告
2. 平成 23 年度事業計画（案）
3. 平成 23 年度収支予算（案）
4. 新定款(案)承認の件
5. 現行役員任期の件
6. 次期役員改選の件
7. 第 60 回日本小児保健協会学術集会 会頭について
8. その他（総会次第の件）

(8) 日本小児保健学会の開催

第 58 回日本小児保健協会学術集会は、日本赤十字豊田看護大学看護学部小児看護学、大西文子教授を会頭として、平成 23 年 9 月 1 日（木）2 日（金）3 日（土）の 3 日間。名古屋国際会議場（愛知）に於いて開催。

テーマ：「子どもの育ちを見守り、地域で暮らす子どもと家族にできること！」

(9) 機関誌等の刊行

- ・「小児保健研究」70 巻 4 号まで発刊した。

(10) 講演会等の開催

1) 支部研修会開催助成

- | | |
|-----------------------------|-----|
| ・「第 28 回兵庫県小児保健協会総会・シンポジウム」 | 兵庫県 |
| ・「平成 23 年度栃木県小児保健研修会」 | 栃木県 |
| ・「埼玉県小児保健協会第 75 回研究会 | 埼玉県 |
| ・「第 50 回 岩手県小児保健学会 | 岩手県 |
| ・「第 14 回奈良県小児保健学会」 | 奈良県 |

- 2) DENVER II ーデンバー発達判定法ー判定技術養成講習会を平成 23 年 5 月 28 日（土）和光堂株式会社 東京支店会議室に於いて開催し、参加者は 43 名であった。

(11) 第 28 回小児保健セミナー「小児保健と関連領域」を、平成 23 年 6 月 19 日（日）に ベルサール九段に於いて開催し、参加者数は 111 名であった。

(12) 協会活動

編集委員会、小児救急の社会的サポートに関する委員会、平成 22 年度幼児健康度調査委員会のそれぞれが本協会の目的のために活動した。

(13) その他

1) 監査会

日時：平成 23 年 5 月 16 日 18：00～

場所：日本小児保健協会事務局

2) 「緊急フォーラム ―この大災害に小児科医はどう立ち向かうか―」

日時：平成 23 年 4 月 17 日（日）13 時～

場所：東京大学鉄門記念講堂

主催：日本小児科連絡協議会

3) 震災対応合同委員会

〈第 1 回〉平成 23 年 4 月 8 日（金）

〈第 2 回〉平成 23 年 6 月 15 日（水）

場所：日本小児科学会

（日本小児科学会、日本小児科医会、日本小児保健協会、
日本小児救急医学会、日本小児心身医学会合同）

2. 各委員会活動報告

*各委員長より報告された。

- ① 発育委員会（加藤 則子）
- ② 平成 22 年度身体発育調査小委員会（加藤 則子）
- ③ 栄養委員会（加藤 則子）
- ④ 編集委員会（加藤 忠明）
- ⑤ 小児救急の社会的サポート検討委員会（山崎 嘉久）
- ⑥ 学校保健委員会（岡田 知雄 先生）
- ⑦ 平成 22 年度幼児健康度調査委員会（倉橋 俊至）

3. 公益社団法人移行進捗状況

*公益社団法人移行進捗状況に関して公益法人担当平岩常任理事より報告された。

公認会計士を含めた公益法人会議を数回行い、平成24年4月からの公益法人移行を目指している。内閣府から指導を受けながら新定款を作成中である。

4. その他

(1) 第59回(平成24年)日本小児保健協会学術集会開催計画進捗報告

*小田会頭より報告された。

会頭：小田 慈 教授(岡山大学大学院保健学研究科)

日程：平成24年9月27日(木)、28日(金)、29日(土)

会場：岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム

テーマ：「愛しい子どもたち～今、私たちにできること」

(2) 第60回(平成25年度)日本小児保健協会学術集会開催計画進捗報告

*岡田会頭より報告された。

会頭：岡田 知雄 診療教授(日本大学医学部小児科学系小児科学分野)

日時：平成25年9月26日(木)、27日(金)、28日(土)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

(3) ホワイトリボン・ジャパン加盟について衛藤会長より報告

*開発途上国の妊産婦の現状を改善するための団体であり、協会は発足団体6者に加盟。

審議事項

1. 平成23年度修正予算(案)

*平成23年度修正予算(案)に関して岡田常任理事より提案され、承認された。

2. 定款等の改定について

*定款等の改定について平岩常任理事より提案され、承認された。

3. 特定資産の取崩し積替えの件

*特定資産の取崩し積替えの件に関して岡田常任理事より提案され、承認された。

4. 平成23年度名誉会長の推薦(庶務担当 平岩常任理事)

*下記1名が承認された。

前川 喜平 氏 (マカキ ケイ)

推薦理由：会長として多大な功績を収められたため

5. 平成23年度名誉会員の推薦(庶務担当 平岩常任理事)

*下記の5名が承認された。

| | | | | |
|------|-----|-----|---|------------|
| 福島県 | 鈴木 | 仁 | 氏 | (スズキ ヒトシ) |
| 栃木県 | 布川 | 武男 | 氏 | (ヌカハ タケオ) |
| 埼玉県 | 佐々木 | 望 | 氏 | (ササキ ノゾム) |
| 東京都 | 山口 | 規容子 | 氏 | (ヤマグチ キヨコ) |
| 鹿児島県 | 銚之原 | 昌 | 氏 | (ホノハラ マサシ) |

6. 協会活動助成について (協会活動担当 大西副会長)

*下記の通り決定し、承認された。

《研究助成》

○佐々木 瞳(ササキ ヒトシ)氏・他(福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座)

「一地方都市における乳児を持つ父親の育児の自信」

～第一報：自信が低い頻度と育児状況の関連～

～第二報：自信を低くするリスク要因の検討～

○清水 佐知子(シミス サチコ)氏・他(大阪大学大学院医学系研究科数理保健学教室)

「日本版幼児睡眠質問票の開発」

《実践活動助成》

○森内 浩幸(モリウチ ヒロユキ)氏・他(ダウン症候群フォーラム実行委員会)

「ダウン症候群トータル医療ケア・フォーラム」

以上

平成23年9月2日

特例社団法人 日本小児保健協会

議 長 大西 文子 ⑩

議事録署名人 小枝 達也 ⑩

議事録署名人 太田 百合子 ⑩